



平成19年度計画では、

- ①講演会・懇親会・研修会を開催し、情報提供ならびに支部員相互の交流と研鑽に寄与すると共に、支部組織の活性化を推進する。
- ②支部員および従業員に対し厚生事業を推進することにより、組合活動への理解と親睦を図る。
- ③支部ニュースの充実とウェブサイトを中心とした広報活動の充実に努める。

などが盛り込まれた。

来賓ご挨拶では、東印工組の松岡誠一郎常務理事より、新たな収益事業として「DM共同発送システム」が紹介された。



▲ 来賓ご挨拶／松岡誠一郎東印工組常務理事



▲ 執行部の面々



▲ 懇親会

総会の後は別室に移り、懇親会がおこなわれた。再び挨拶に立った吉田支部長は、「組合メリットは自分でつかむものだが、できるだけ門戸を開いて支部員が参加できる場を作るのが私たちの役目だ。多くの方々が活動に参加してくれれば実績もあがっていく。大切なのはコミュニケーションだ」と『出会いと発見の場』の実現に向けての意欲を語った。

続いて、新村重晴顧問が壇上に上がり、乾杯の発声をおこなった。和やかな懇親会が続く中、恒例の小林忍顧問の中締めで、会はお開きになった。



▲ 中締め／小林忍顧問



平成19年度 事業計画案

1. 本部事業に積極的に協力する。
2. 講演会、懇親会、研修会を開催し、情報提供並びに支部員相互の交流と研鑽に寄与すると共に、支部組織の活性化を推進する。
3. 支部員及び従業員に対し厚生事業を推進する事により、組合活動への理解と親睦を図る。
4. 支部ニュースの充実と、ウェブサイトを中心とした広報活動の充実に努める。
5. 関係諸団体（千代田印刷会館・千代田印刷人新世会・千代田区商工業連合会・東京商工会議所千代田支部・神田法人会印刷部会・東京印刷産業政治連盟）への協力、後援に努める。

以上の5項目の事業計画遂行のため、正副支部長会・顧問相談役会・全体役員会・常任役員会・参与会・正副グループ長会等を適時開催する。

平成18年度 事業報告

◆◆◆ 支部関連 ◆◆◆

◆ 一般事業

- 8月18日 野球観戦（東京ドーム）
- 9月5日 暑気払い兼グループ合同懇親会（放心亭）
- 10月4日 千代田印刷人ゴルフ大会（鷹の台CC）
- 11月25日 第6回物故者慰霊祭（寛永寺）
- 1月22日 支部新年懇親会（ホテルメトロポリタン エドモンド）

◆ 研修事業

- 10月16日 税務研修会（印刷会館）

◆ 会議

- 5月11日 第1回 全体役員会（印刷会館）
- 5月22日 支部定時総会（ホテルメトロポリタン エドモンド）
- 5月26日 顧問・相談役・参与会（如水会館）
- 7月5日 第1回 常任役員会（印刷会館）
- 7月26日 第2回 全体役員会（印刷会館）
- 9月26日 第2回 常任役員会（印刷会館）
- 10月6日 第3回 全体役員会（印刷会館）
- 11月14日 第3回 常任役員会（印刷会館）
- 11月22日 第4回 常任役員会（寛永寺）
- 12月15日 第5回 常任役員会（咲くら）
- 12月18日 第2回 顧問・相談役会（麒麟）
- 3月5日 第2回 参与会（幸月）
- 4月16日 第4回 全体役員会（印刷会館）



顧問・相談役・参与会	1回
顧問・相談役会	1回
参与会	1回
全体役員会	4回
常任役員会	5回
正副支部長会	10回
正副グループ長会	2回



新規加入及び脱退

◆ 新規加入 (2社)

彩光印刷(株) 徳田満男 (Cグループへ)
(有)ドルックス 綿貫英雄 (Cグループへ)

◆ 脱退

(株)ユーメディア 今野敦之 (Cグループ)

(株)正文社 服部雄吉 (Aグループ)

(株)三光工芸印刷所

萩原 誠 (Cグループ)

住友出版印刷(株) 和田信一 (Bグループ)

(株)千代田平版社 栗原信夫 (Bグループ)

(有)楽業社 市川正八郎 (Cグループ)

(株)明正社 八十島淑光 (Cグループ)

現在117社 在籍

◆ 訃報

4月 16日 (株)プリテックナカムラ
会長 中村正男様 (94歳)

5月 26日 (株)芝崎
会長 芝崎喜作様 (82歳)

7月 8日 吉川印刷(株)
会長 吉川恒夫様 (81歳)

10月 8日 坂口印刷
社長 坂口正三郎様 (86歳)

12月 19日 (株)博文社
相談役 石野昭夫様 (78歳)

1月 17日 協同印刷(株)
社長母堂 久木以祢代様 (100歳)

◆ 支部ニュース

No.319 ~ 321 3回発行

◆◆◆ 本部関連 ◆◆◆

5月 15日 総代会 (東京プリンスホテル)
9月 12日 敬老の集い (明治神宮)
9月 14日~16日 JGAS (池袋サンシャインシティ)
10月 20日 全日本印刷フォーラム山口大会
2月 23日 組合員の集い (東武ホテル レバント)

◆◆◆ 商工連関連 ◆◆◆

6月 28日 定時総会 (ホテル メトロポリタン エドモンド)
12月 5日 研修会
「独自のビジネススタイルと情報活用」
今! 話題のアキバウオッチング ITコーディネイター秋葉原
2月 15日 新年懇親会 (ホテル メトロポリタン エドモンド)
3月 31日~4月 1日 さくらフェスティバル (靖国神社境内)



平成18年度決算(18.4.1～19.3.31)・平成19年度予算(19.4.1～20.3.31)

[収入の部]				[支出の部]			
科目	18年度	18年度	19年度	科目	18年度	18年度	19年度
	予算	決算高	予算案		予算	決算高	予算案
前年度繰越金	5,421,292	5,421,292	4,867,167	総会及会議費	1,200,000	664,382	800,000
当期運営資金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	事業費	3,000,000	1,144,660	3,000,000
支部組合費	6,335,270	6,216,640	6,095,840	物故者慰霊祭費	1,200,000	974,165	—
本部交付金	909,048	955,525	941,060	支部ニュース制作費	1,300,000	787,500	1,300,000
清掃管理費	1,050,000	1,050,000	1,050,000	人件費	3,700,000	3,649,770	3,700,000
新村基金受取利息	16,000	52,329	30,000	事務用品費	120,000	73,728	120,000
生命共済配当金	561,924	561,924	424,548	印刷費	150,000	90,090	150,000
支部ニュース広告料	267,750	266,910	267,750	通信費	450,000	324,728	500,000
商工連事務受託料	360,000	360,000	360,000	電話料	60,000	39,395	60,000
預り金	—	15,340	—	交通費	300,000	262,240	300,000
諸収入	606,205	647,325	589,153	慶弔費	300,000	274,096	300,000
(内訳) 生命共済交付金	219,360	219,360	145,464	広告宣伝費	140,000	108,600	140,000
火災共済交付金	222,552	222,552	225,307	什器備品	100,000	0	100,000
自動車共済交付金	163,084	163,084	209,897	水道光熱及会館共益分担費	900,000	805,270	900,000
自転車共済交付金	1,209	1,209	8,485	火災保険料	1,500	1,472	1,500
その他	—	41,120	—	退職給与引当金	150,000	150,000	150,000
				福利厚生費	550,000	555,045	600,000
				商工連会費	219,600	221,400	210,600
				新世会研修協賛費	250,000	250,000	250,000
				日本印刷技術協会会費	100,000	0	—
				東青協補助金	50,000	50,000	50,000
				図書・新聞費	150,000	120,975	150,000
				雑費(諸会費を含む)	200,000	40,776	200,000
				商工連関連事務費	100,000	91,826	100,000
				予備費	836,389	0	1,543,418
				次期運営資金	2,000,000	2,000,000	2,000,000
				次期へ繰越		4,867,167	
				(内訳) 現金収入金		351,635	
				当座預金		6,445,082	
				未収入金		70,450	
合計	17,527,489	17,547,285	16,625,518		17,527,489	17,547,285	16,625,518

上記のとおりご報告申し上げます。
平成19年3月31日

東京都印刷工業組合 千代田支部

支部長 吉田 千秋
副支部長兼会計 奥村 文泰
副支部長 安藤 英夫
副支部長 戸根木 孝
副支部長 橋本 唱一
副支部長 塚田 司郎
会計幹事 浜野 憲一

上記監査の結果、正確なことを認めました。
平成19年4月11日

会計監査 山本 悦郎
会計監査 下谷 隆之

財産目録				平成19年3月31日現在	
スチール製事務机及椅子	2組	昭和46年7月	厚生委員腕章	10枚	平成2年8月
スチール製二段書庫	2組	昭和46年7月	カメラ(オリンパス)	1台	平成2年10月
千代田支部旗	1式	昭和51年5月	チェックライター	1台	平成3年3月
厚生事業用ロッカー	1個	昭和55年3月	厚生委員会旗	3枚	平成6年6月
スチール製三段書庫	1個	昭和57年1月	厚生委員会三角旗	10枚	平成6年6月
執行部腕章	10枚	昭和59年11月	ハンドマイク	1式	平成6年6月
ボタン式電話	1台	昭和60年10月	ワープロ(キャンノ)	1台	平成10年8月
ナショナルテレビ	1台	(昭和61年5月印刷会館より寄贈)	スクリーン	1台	平成12年2月
ナショナルビデオ	1式	昭和61年5月	ノートパソコン	1式	平成13年3月
テレビテーブル	1式	昭和61年7月	卓上型パソコン	1式	(平成13年3月三部会より寄贈)
教卓椅子	1組	昭和62年6月	プロジェクター	1式	(平成13年3月三部会より寄贈)

☆新村基金 ¥5,000,000
三菱東京UFJ銀行 定期預金 300万円
東京都債第599回 200万円

☆退職給与引当金積立累積 (内訳) ¥1,350,000
三菱東京UFJ銀行 定期預金 ¥1,352,105

印刷会社のための、新しい営業戦略武器 プロモーション・マーケティング

日 時：平成 19 年 2 月 27 日(火) (東印工組マーケティングセミナー)
講 師：社団法人 日本 POP 広告協会 専務理事／立教大学 非常勤講師
坂井田 稲之氏

1. 新しいSP体系が必要な背景

①買い方が変わった。だから……

「TVではなく、店で気づいて買う」が、今の買い方である。店頭は商品認知の「起点」になっている。もうマス媒体情報の「焼き直し」ではなく、コミュニケーションを設計するのがSPの仕事になってきている。

②SPは巨大市場。だから……

電通の調べによれば、2006年のSP広告費は2兆2億円と推計されている。しかしこの金額は基本的に媒体費用で、SPツールの制作費は含まれていない。この金額に、宣伝印刷物費用3兆3,240億円を加えると、日本のSP費は5兆3,242億円にもなる。この金額は、同年のマス媒体広告費(3兆5,778億円)の約1.49倍にあたる。

これだけ大きな市場だということは、得意先各社も相当の費用を支出しており、当然、その必要を裏付ける理論体系が必要になる。

SP広告費=2兆2億円(2006年電通調べ)

DM	郵税	3,495億円
折込み	媒体料	4,809億円
屋外	製作費	2,738億円
交通	媒体料	2,505億円
POP	製作費	1,845億円
電話帳	媒体料	1,154億円
展示映像	製作費	3,456億円

+SPツール製作費(3兆3,240億円)

SP市場は5兆3,242億円

*マス4媒体広告費(3兆5,778億円)の**1.49倍!**

③協創力を向上しよう。だから……

重要性も高まり、市場の規模も巨大化しているとなると、それにふさわしい新しいプロモーション理論が必要になってくる。

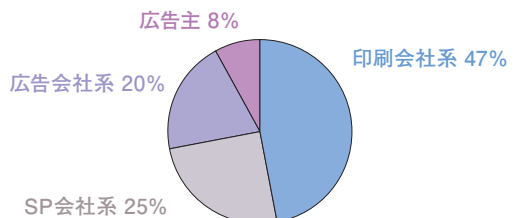
もともと、プロモーション・サービスは、いずれの企業でも、1社だけで全てを賄うことはできない。どのような会社も、横のつながりがある成り立っている。つながりが重要であるからこそ、その効果と効率を高める「共通基盤」が重要である。

2. プロモーション・マーケター認定資格

プロモーション業界は対応する領域が広い。それぞれの得意分野からの見方が強く、プロモーションの全体を、共通的に捉えることがなかった。

そこで作られたのが、標準教科書(「プロモーション・マーケティング」宣伝会議)と認定資格制度である。これはプロモーション業界の主要11社が取り組み、JPPアカデミック・アドバイザーの監修の元におこなわれ、第2期の認定資格試験は、当初の予想をはるかに超え686名が受験した。

(問合せ先)
社団法人 日本ピー・オー・ピー広告協会 TEL:03-3523-2505(代)



●第2期の受験状況(686名)

3. プロモーション・マーケティングとは…?

ブランドの顧客開拓と維持のために、限定された期間に、消費者、小売業者あるいは卸売業者に向けた直接的な購買の「動機づけ」を中心にするマーケティング活動である。

この定義からも明らかなように、広告のように「知らせる」ことで止まるのではなく、買い上げ行動に駆り立てる「動機づけ」に特長がある。

Campaign

1. 組合員加入増強キャンペーンについて

- (1) 期間：9～12月の4ヶ月間
- (2) 目標：期首組合員の純増5%
- (3) 報奨：

加入奨励金	1社につき1万円(支部)
加入功労者	感謝状と 1社につき2千円(紹介者)
特別功労賞	キャンペーン期間中10社以上の 加入のあった支部へ3万円
報奨金	目標達成支部に5万円

2. 共済加入増強キャンペーンの実施について

- (1) 実施期間：

キャンペーンの期間は9～12月の4ヶ月とする。
- (2) 対象とする共済の種類：

生命・火災・自動車・せつび・医療の5共済とする。

協賛会社 17社



千代田洋紙株式会社

代表取締役社長 瀬川治紀

〒101-0051 東京都千代田区神田錦町3-11
TEL.03(3293)1411(代)



紙を見たら「竹尾」と書いてください。

株式会社 竹尾

TEL(03)3292-3611大代

～千代田支部からのお知らせ～

◆行事

- 4月 24日 定時総会(47名出席)
- 5月 22日 顧問・相談役会
(東京会館「八千代」午後6時より)
- 7月 13日 東京ドーム野球観戦(200名)
(巨人3:0広島) 勝金刃 負大竹
- 8月 30日 暑気払い(放心亭)
- 9月 14日 本部主催「敬老の集い」
- 10月 12日 千代田印刷人ゴルフ大会

◆新入会員 (株)サングローリー

◆脱会会員 愛明印刷(株)

◆用紙値上げ問題について

今回の印刷用紙値上げについて、組合本部より各組合員に業界対応の経緯が文書にて配布されました。製紙メーカー側の強硬な姿勢が感じられました。支部員各位におかれては、代理店・卸商との対応は勿論、顧客への対応にご留意ください。

◆千代田支部のサーバーが新しくなりました

千代田支部ではレンタルサーバーを変更しました。このことにより、希望される場合は、支部連絡をメールにすることができます。また、千代田支部ニュースや各会議の議題などを支部ホームページに掲載します。

千代田支部ホームページ

<http://www.chiyoda-p.com/>

(取扱い品目)
紙 出版・印刷用紙、包装用紙
 情報用紙、特殊紙、板紙

株式会社 **鷹紙業**
 代表取締役 戸塚浩二

本社/東京都中央区八重洲2-6-13 ㊟(3274)2281(代販)
 新宿店/東京都新宿区都立2-1-1 ㊟(3379)5271(代販)
 江東区/東京都江東区横川2-6-14 ㊟(3646)3221(代販)
 墨田区/東京都墨田区錦町2-9 ㊟(3778)5811(代販)


二葉紙業株式会社
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町3の27
 電話 03(3265)6151 代表

Sakurai
 全自動オフセット印刷機
 自動スクリーン印刷機

(株)桜井グラフィックシステムズ
 〒135-0032 東京都江東区福住2丁目2番9号
 電話 03(3643)1131(大代表)

下

- 洋紙
- 板紙
- ブッククロス

株式会社 **田村洋紙店**
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2
 電話 東京5210-3121

SCREEN
 MEDIA TECHNOLOGY

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン
 MEDIA TECHNOLOGY JAPAN CO., LTD.
 東京都千代田区九段南2-3-14
 ㊟03-3237-3124

豊かな色彩を求めて
 技術のディック

DIC
 大日本インキ化学

紙の未来
四国紙商事株式会社
 東京都千代田区内神田1-13-7 〒101-0047
 TEL(03)3293-4591 FAX(03)3293-3284
 営業所 城東(墨田区)城北(中野区)城南(大田区)

TOYO INK
 www.toyoink.co.jp



東洋インキ製造株式会社 Tel:03-3272-0620

KOMORI
 freedom of impression

(株)小森コーポレーション
 http://www.komori.co.jp
 本社 東京都墨田区吾妻橋3-11-1 〒130-8666
 TEL 03-5608-7803~8(営業直通)

FUJIFILM

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社
 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

紙のことなら「はが」に!

はが紙版株式会社
 HAGA PAPER CO., LTD.
 本社/〒135-8522 東京都江東区木場3-14-4
 Tel.03(3820)5611(代販) Fax.03(3820)5681
 支店/大阪・名古屋・福岡・仙台・鹿児島

みんなの貯蓄で
 地元の繁栄!

4時まで営業

◎城北信用組合三崎町支店
 千代田区三崎町2-17-7
 電話 (3264)5821

HEIDELBERG
 ハイデルベルグ・ジャパン
 株式会社

〒140-8541 東京都品川区東品川3-31-8
 TEL (03)5715-7377
 URL <http://www.jp.heidelberg.com/>

FSC 森林認証
 名刺・はがき・封筒

山櫻

FSCの認証製品を
 ご購入いただくことは
 世界の森林の責任ある
 管理推進に役立ちます

CU-COC-805541
 © 1996 Forest Stewardship Council A.C.

株式会社 山櫻 神田支店
 新宿区払方町15-3 TEL.03-5261-4301

人から人へ 心を伝える
 ハート紙製品

ハート株式会社
 heart I.R.T. www.heart-group.co.jp

東京支店 101-0054 東京都千代田区神田錦町3-2
 電話 03-3518-0311(代) FAX 03-3518-0321
 中央支店 104-0044 東京都中央区明石町1-2-5
 電話 03-3542-2721(代) FAX 03-3545-9547
 新宿支店 162-0812 東京都新宿区西五軒町6-1-2
 電話 03-3267-2711(代) FAX 03-3267-2835

千代田支部ニュース

[千代田支部のスローガン] 出会いと発見の場の千代田支部

平成19年7月 / 東京都印刷工業組合千代田支部

発行人 / 吉田千秋・編集人 / 塚田司郎

1) 平成19年度 千代田支部総会を開催 (ホテル・メトロポリタン・エドモンド)

4月24日(火)午後5:30～6:30、千代田支部の総会がホテル・メトロポリタン・エドモンドで開催された。出席者は47名。平成19年度のテーマは「出会いと発見の場の千代田支部」。冒頭の挨拶で、吉田千秋支部長は、「われわれ執行部が指名を受けてからの一年を振り返ると、地区を4つのグループに再編成することから始まった。残念ながら厚生事業・研修事業にまでは手が届かなかったが、19年度は支部を活性化するため、グループ化の中身をつくっていく」と事業の基本方針を表明した。



▲ 開会の挨拶 / 吉田千秋支部長



▲ 総会風景